

一級河川太田川水系三篠川ブロック河川整備計画（変更）
アンケート調査結果

広島県

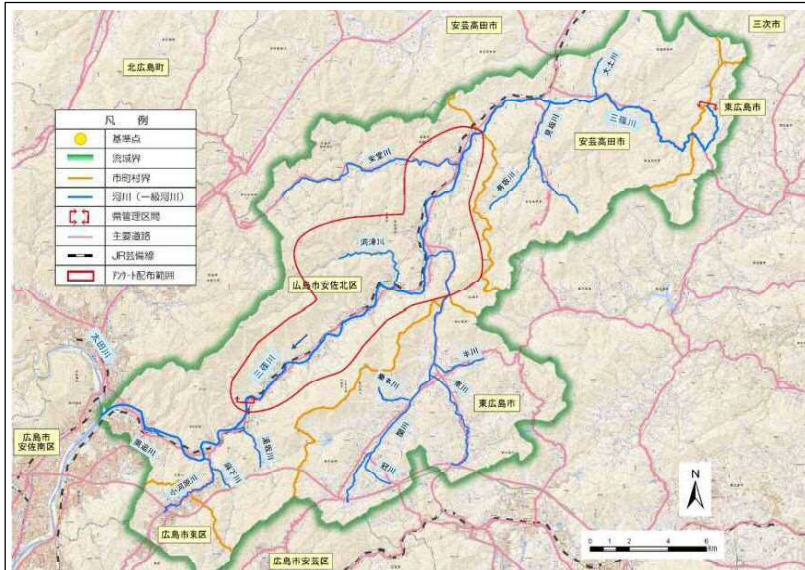
目 次

| | 頁 |
|--------------------|----|
| 1. アンケート調査概要 | 1 |
| 2. アンケート調査票 | 3 |
| 3. アンケート調査結果 | 5 |
| 3.1 基本属性 | 5 |
| 3.2 川に対して感じていること | 9 |
| 3.3 洪水に対する防災意識について | 10 |
| 3.4 その他（自由意見） | 13 |

1. アンケート調査概要

(1) 調査対象者

アンケート調査は、紙媒体の調査とWEB調査を実施した。紙媒体では発注者との協議のもと、三篠川の沿川にある広島市安佐北区白木町内の3地区に対し、自治会長等を通じて各戸配布を、郵送により返信して頂く方法で実施した。



アンケート配布範囲

※ 配布先は、三田地区・高南地区・井原地区

(2) 配布数

<紙媒体>

- ・三田地区：911通
- ・高南地区：1,264通
- ・井原地区：385通
- 合計：2,560通

<WEB媒体>

無制限：広島県HPに紙媒体と同じ内容のアンケート(Excel形式)を掲載

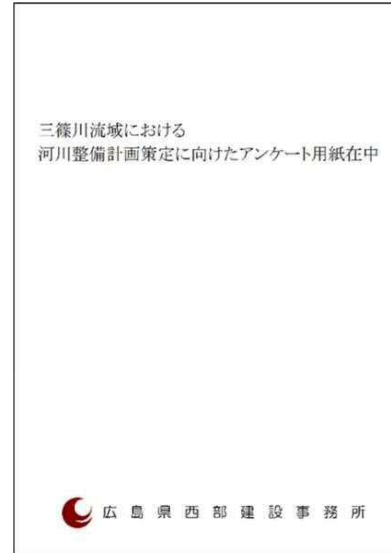
(3) 配布方法

紙媒体の配布方法は、次のとおりとした。

【配布方法】：自治会長等を通じて各戸配布

【配布資料】：整備計画説明書(A3カラー両面2つ折), アンケート調査票(A3白黒両面2つ折), 返信用封筒

(アンケート封筒)



(返信用封筒)



(4) アンケート調査期間

アンケート調査期間は、次のとおりとした。

令和元年11月13日(水)～令和元年11月30日(土)(18日間)

※期限後12月末の回答を有効回答とした。

(5) アンケート回収率

アンケート回収率は以下のとおりである。

| 形式 | 配布数 | 回答数 | 回収率 |
|-----|--------|--------|-------|
| 紙 | 2,560通 | 1,096通 | 42.8% |
| WEB | 無制限 | 0通 | - |

2. アンケート調査票

アンケート調査票は、以下に示すとおりである。

■ 河川整備計画とは・・・

河川整備計画は河川法により、概ね今後30年間の三篠川流域における河川の整備内容に関する計画を策定するものです。
河川整備計画の策定にあたっては、住民の皆様のご意見を参考にしながら、策定してまいります。



河川整備計画の策定プロセスは、平成30年7月閣議決定を経て、令和元年10月作成された河川整備計画（変更案）の作成案、地元代表者等による協議を経て、令和元年12月予定の河川整備計画（変更案）の作成、そして令和元年12月予定の河川整備計画（変更案）の施行へと進みます。

＜連絡先＞
広島県 西部建設事務所
担当 災害関連緊急対策チーム 山本、八木
〒732-0816 広島市南区比治山本町16-12
TEL (082) 250-8162 FAX (082) 255-3010

広島県からのお願い

三篠川流域の川づくりについて

みなさんの御意見をお聞かせください!!

日頃より、広島県行政の推進に御協力いただき、お礼を申し上げます。

三篠川流域では、平成15年に「一級河川太田川水系三篠川ブロック河川整備計画」を策定し、河川整備を行ってまいりましたが、平成30年7月豪雨により甚大な浸水被害が発生しています。

そのため、現在は平成30年12月に採択された「災害復旧助成事業」に基づき、令和4年度の完成を目指し、河道拡幅、河床掘削等の計画を進めているところです。

これらの状況を踏まえ、広島県では、今後30年間にわたる河川の整備内容である「一級河川太田川水系三篠川ブロック河川整備計画（変更）」を、アンケートによる住民の皆様のご意見を参考にしながら、策定してまいります。

よりよい川づくり検討のため、御協力をお願いします。

別紙「アンケート調査用紙」に御記入の上、同封の返信用封筒に折り込んでいただき、**令和元年11月30日（土）**までに投函してください（切手は不要です）。

※ このアンケートにより収集した情報は、河川整備計画（変更）の作成にのみ使用いたします。
※ 本アンケートは以下のURLからも回答できます。
※ 河川整備計画（変更案）については、以下のURLで閲覧できるほか、広島県西部建設事務所まで閲覧できます。

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/info/94-99/96/hokoku_natsukawakari.html
① 広島県 河川課 緊急118 アンケートでも検索できます。

①スマートフォンで撮影している河川整備計画（変更案）の概要や本アンケートに御協力いただけます。

三篠川流域の概要と既往の浸水被害について

三篠川流域の概要

三篠川流域は、太田川流域の downstream に位置し、広島市、広島県、安芸高田市の3市にまたがります。流域は、三篠川、倉田川、小野川、御川等の15河川から構成され、流域面積は274km²、幹線道路延長は42km（うち、広島県管理区間33km）となっています。



河川の現状

三篠川流域には良好な河川環境が残されており、JR呉線中三田駅付近の三田小学校に面する川筋に「なめら」と呼ばれる産卵場が露出した跡が存在し、また、JR呉線三田駅付近の河川恩恵地点にも、長い距離の産卵場の復元により産卵場のある古い流れを形成している「舊の瀬」が存在しています。

なめら



舊の瀬



浸水被害の発生状況

三篠川流域において、過去に昭和40年6月洪水、昭和47年7月洪水による大規模な被害が発生しています。そのため、洪水被害の解消を目指して長年にわたって治水安全度の向上を図り、被害の大幅な河川在中に河川改修が進められています。

しかしながら近年においても、浸水被害が発生しています。

近年（平成以降）の浸水被害

| 被害発生年月日 | 原因 | 市町村 | 被害状況 |
|------------|--------|------|---------------------------------------|
| 平成9年5月14日 | 前線 | 広島県市 | 床上浸水20戸 |
| 平成11年6月29日 | 梅雨前線雲雨 | 広島県市 | 床上浸水9戸 |
| 平成17年9月6日 | 台風 | 広島県市 | 床上浸水5戸、床上浸水1戸 |
| 平成26年8月6日 | 台風 | 広島県市 | 床上浸水8戸 |
| 平成30年7月6日 | 梅雨前線 | 広島市 | JRFを含む6棟で屋根等家屋浸水343戸※ 浸水面積234.5ha※ |

※平成30年7月6日の被災状況は、GISシステムシミュレーション結果に基づくものです。

平成30年7月の洪水による被災状況



アンケート調査用紙

今回のアンケート調査は、三篠川流域における河川整備計画を策定するにあたり、地域住民の皆様から御意見をお伺いすることにより、策定するにあたり、河川整備計画を策定する際の参考にさせていただきます。御意見を参考にしながら、策定してまいります。

このアンケート調査の情報は、第2回河川整備計画（変更案）策定委員会の中で報告するほか、広島県河川課のホームページに掲載させていただきます。
御意見は匿名で取り扱います。未アンケート項目に同意の長押ししてください。また、「その他」を記入した場合は、必ず①～③に内容をご記入ください。

質問によりお返事がありません。御注意ください。

調査項目
▶ 調査に関するお返事は、河川課へお送りください。河川課へお送りください。
▶ 調査に関するお返事は、河川課へお送りください。

基本属性
性別 ① 男性 ② 女性
年齢 ① 20歳未満 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70歳以上

住居状況 ① 市 ② 市外

三篠川流域の河川にご関心がある理由について
例題 ① 三篠川（河川） ② 三篠川（河川） ③ 三篠川（河川） ④ 三篠川（河川）

河川に対して関心していること
① 河川がきれいなこと、水がきれいであること
② 河川の環境が良くなること、水がきれいであること
③ 水辺で遊ぶ・散歩ができること、遊べる川であること
④ 水辺がきれいであること、水がきれいであること
⑤ 水辺がきれいであること、水がきれいであること
⑥ その他

※別紙にアンケートが添付されています。

3. アンケート調査結果

3.1 基本属性

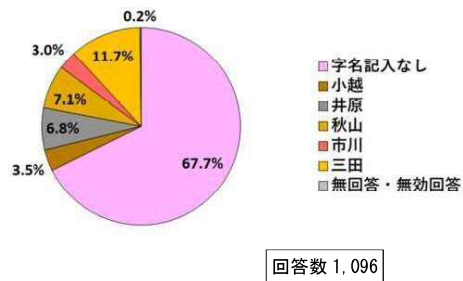
質問 1. あなたの年齢を教えてください。

回答した人の年代で最も多いのは「70歳以上」の約55%であり、続いて「60代」、「50代」の割合が高く、60歳以上の回答者が約80%と非常に高い割合を占めている。



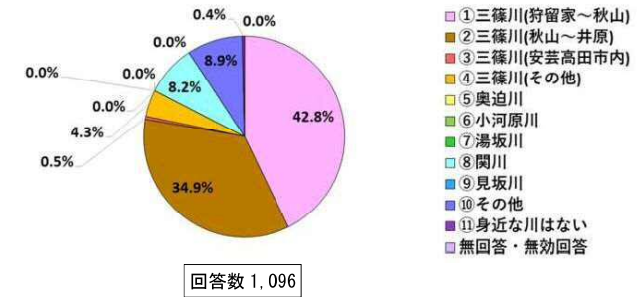
質問 2. あなたのお住いの地域を教えてください。

本アンケートは安佐北区白木町で実施したことから、全回答者が白木町民となっている。
 なお、字名を記入していない物が約70%、字名を記入している物が約30%であった。



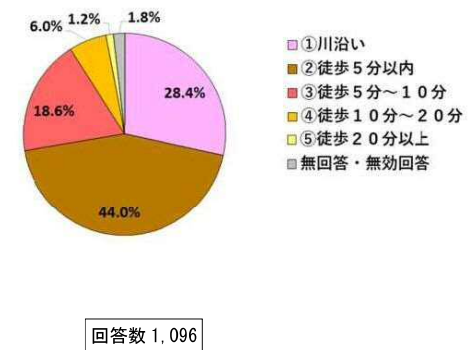
質問 3. 三篠川流域の河川において「身近な川」はどれですか。

身近に感じる河川は、三篠川本川が約85%を占め、支川では関川が約10%で他の支川は1%未満となっている。



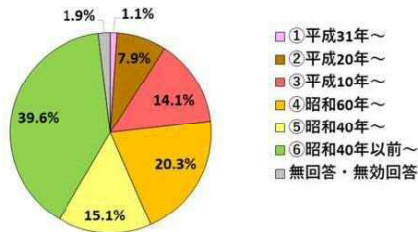
質問 4. あなたが現在お住いの場所は、「身近な川」からどのくらいの距離ですか

「川沿い」「徒歩5分以内」と回答した人が約75%を占めており、回答した人の多くが沿川に居住しているのがわかる。



質問 5-1. あなたはいつから現在の場所にお住まいですか

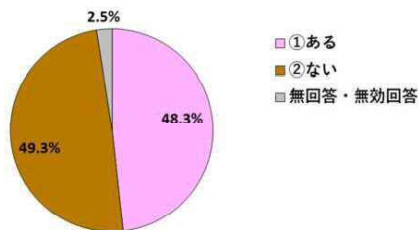
「昭和40年以前～」から住んでいると回答した人が最も多く約40%を占め、平成10年以前から居住されている人は約90%であった。



回答数 1,096

質問 5-2. 現在お住まいの場所で水害を経験したことがありますか

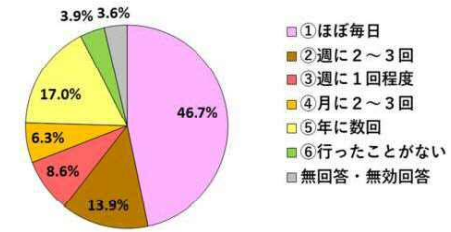
水害を経験したことがある人が約50%、経験したことがない人は約50%とほぼ同率となっている。



回答数 1,096

質問 6. 「身近な川」に訪れるのはどの程度ですか

「身近な川」に訪れる頻度は、「ほぼ毎日」と回答した人が約50%、「週に2~3回」と回答した人が約15%を占めている。



回答数 1,096

質問 7. 「身近な川」を訪れる主な目的は何ですか

「身近な川」を訪れる主な目的は「自転車・車による通過」と回答した人が約25%となっている。次いで「徒歩による通過」と回答した人が約25%、「散歩・ジョギング」と回答した人が約20%となっている。

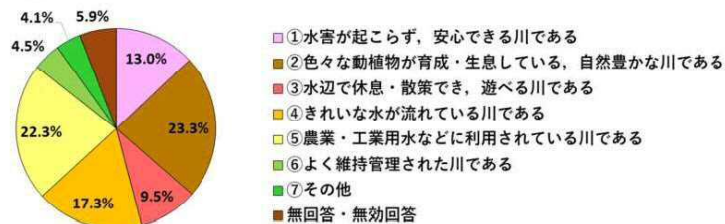


回答数 1,752
複数回答

3.2 川に対して感じていること

質問 8. 現在、「身近な川」に対してどのように感じていますか

現在、「身近な川」に対してどのように感じていますかという問いに対して、「色々な動植物が育成・生育している、自然豊かな川である」と回答した人が約25%、「農業・工業用水などに利用されている川である」と回答した人が約20%と高くなっている。



回答数 1,939
複数回答

質問 9. 今後、川に対して特に何を期待しますか

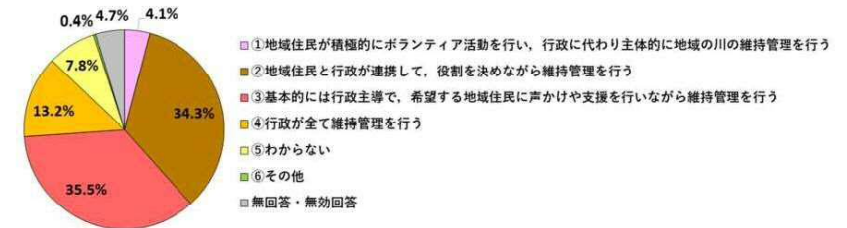
今後、川に対して期待することとして「水害が起こらず、安心できる川にしてほしい」と回答した人が約35%と最も多く、次いで「維持管理が行き届いた川にしてほしい」と回答した人が約15%、「きれいな水が流れている川にしてほしい」と回答した人が15%であった。



回答数 2,846
複数回答

質問 10. 平常時における川との関わり方に関する考えに、最も近いものを選んでください

平常時における川との関わり方に関する考えへの回答は「基本的に行政主導で、希望する地域住民に声かけや支援を行いながら維持管理を行う」が約35%と最も高くなっている。

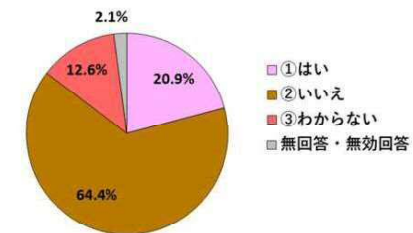


回答数 1,096

3.3 洪水に対する防災意識について

質問 11. あなたの住んでいる場所は、洪水に対して安全だと思いますか

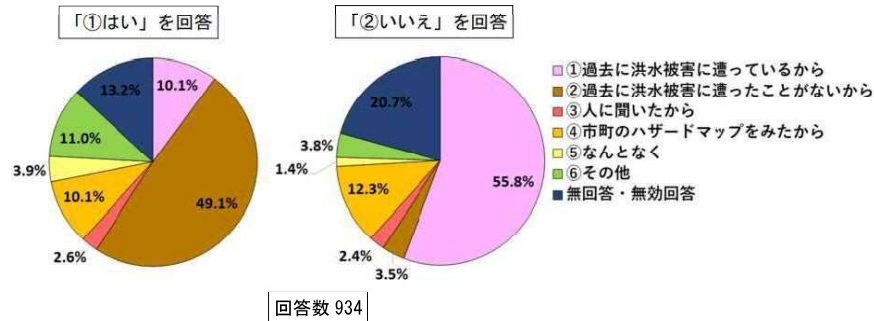
約65%の人が、住んでいる場所は洪水に対して安全だと思っていない。



回答数 1,096

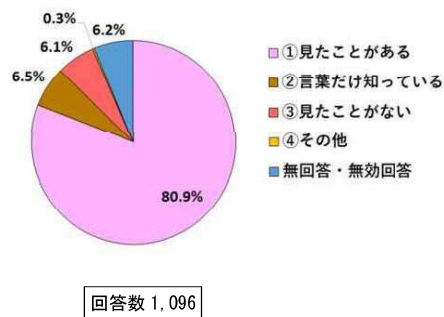
質問 12. 質問11で「①はい②いいえ」を選択した理由をお聞かせください

質問11で「①はい」を選択し、「過去に洪水被害に遭ったことがないから」と回答した人が約50%となっている。また、質問11で「②いいえ」を選択し、「過去に洪水被害に遭っているから」と回答した人が約55%となっている。



質問 13. お住いの地域のハザードマップを見たことがありますか

ハザードマップについては「見たことがある」と回答した人が約80%となり、ハザードマップを実際に「見たことがない」人は約5%未満と非常に少ない。



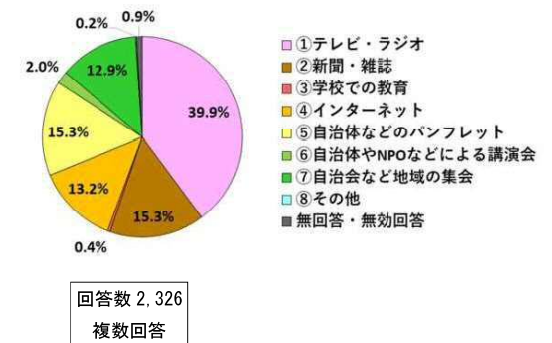
質問 14. あなたが防災情報の収集を行う際に、最も利用するものは何ですか

防災情報の収集を行う際に、最も利用するのは「テレビ・ラジオ」が約60%で、次いで「インターネット」が約25%となっている。



質問 15. 防災に関する知識を、あなたはどのように入手していますか

回答者の約40%が「テレビ・ラジオ」で防災に関する知識を入手している。次いで「新聞・雑誌」, 自治体などのパンフレットの約15%が続く。



3.4 その他（自由意見）

質問 16. その他、河川全般についてお気づきの点などありましたら、お聞かせください

住民意見を分類すると以下のようになる。

住民意見の総括表

回答数：567

| 分類 | 小分類 | 具体的な内容 |
|------|--------|------------------------------|
| 治水 | 全般 | 治水全般に関する意見・要望 |
| | 改修促進 | 早急な対策に関する意見・要望 |
| | 支川対策 | 関川や栄堂川等の支川の対策に関する意見・要望 |
| | 異常気象 | 想定外の外力による災害に対する意見・要望 |
| | 内水対策 | 内水対策に対する意見・要望 |
| 利水 | ソフト対策 | ハザードマップや避難に対する意見・要望 |
| | 全般 | 農業用水路への設計や土砂堆積に対する意見・要望 |
| 環境 | 堰 | 堰の改築や撤去に対する意見・要望 |
| | 全般 | 岩盤や舟漕に関する意見・要望 |
| | 河川利用 | 水辺の遊び場、遊歩道、サイクリング道等に関する意見・要望 |
| | 動植物 | 動植物に配慮した整備に対する意見・要望 |
| 維持管理 | 豊観 | 豊観に配慮した整備に対する意見・要望 |
| | 全般 | 維持管理全般に関する意見・要望 |
| その他 | 堆積土砂撤去 | 堆積土砂の撤去に対する意見・要望 |
| | 樹木伐採 | 樹木伐採に対する意見・要望 |
| | 全般 | 行政に対する意見・要望 |
| | 土砂対策 | 土砂対策に対する意見・要望 |
| | 橋梁 | 橋梁の整備に対する意見・要望 |

上記の各項目の主な意見、要望は、以下のとおりである。

■治水に関する意見・要望

【全般】

- ・ 河道を広くしていただき安全な河川にして欲しい。
 - ・ 西日本豪雨で堤防に亀裂が生じている。再度点検し住民の安全に万全を期してほしい。
 - ・ 三篠川は過去何度も降水被害などにあってはいるが護岸工事など行っても場当たり的になっている感がある。抜本的な対策について検討願う。
 - ・ 水害対策としては護岸の強化だけに頼るのではなく、浸水の危険性が高い区域は宅地にならない、再築せず移転を推進させる。強制は難しいが、補助金や助成金、税金面での優遇などで誘導はできる。大水の時は浸水させるバッファゾーンを作っておく。これらは農材部では可能だと思う。
- ##### 【改修促進】
- ・ 護岸復旧工事を早期に実施して欲しいです。
 - ・ 現状の河川、特に上流域の整備は全く遅れていると思われ、早急な対応をお願いしたい。
 - ・ 物理的に難しいとは思いますが河川の災害復旧は最大限の早期完成を望んでいる。
(いつ災害が来るのか予測できない)
 - ・ 平成30年7月西日本豪雨で、大変な被害を受けております。県におかれましては、堤防の強化、川幅の拡張、中洲の除去などの工事を、早急に実施して頂きますよう、お願い致します

す。

- ・ 今の時代は過去のデータもあてはまらないこともありますがハザードマップでの危険地域は、一刻も早く整備して頂きたいと思います。

【支川対策】

- ・ 関川の災害復旧工事を早く進めてほしい（防地から牛岩入口までの間）。
- ・ 関川の白木ー八本松線（旧ラーメン屋の所）の工事が始まってないですが早く着工してもらいたい。
- ・ 関川の片側通行や上深川の橋の流出など広島市安佐北区の災害復旧がすごく遅いと思います。関川の災害場所は県が管理する東広島市側はその年のうちに復旧しましたが、広島市が管理する場所は応急処置のままでいっこうに復旧にむけた取組がみられません。栄堂川も氾濫しやすいので対策してほしい。
- ・ 栄堂川はほとんど整備が無く、大雨時にはいたる所から、越水する。護岸の嵩上げ等、改良を希望いたします。
- ・ 大規模災害に合うと、3年以内に被害場所の工事をしないと国からの予算が出なくなり、県とか市で工事費を賄わなくてはならないと聞いています。白木町の関川でも、片側通行のままです。早く工事をしないと、県・市の税金を使う事になるので早く工事をお願いします。
- ・ 私達の身近にある、河津川では、堤防がある所と無い所もあり崩壊しそう（H30.7.6）以降法面（山壁）があり、川を防いだ場合、地域に流入し災害のおこる場所もあり心配。支流の川も点検整備が必要と思います（河津川、大山川、熊谷川等）

【異常気象】

- ・ 予測しなかった水害等近年起きています。豪雨対策で河川整備計画は大変重要。国や行政はもっと頑張っていていただき、住民が安心して暮らせるよう願っています。
- ・ 気象温暖化が原因か、台風の大型化、多発化や豪雨の大型化、多発化している。豪雨により災害も多発化、大型化している。治山、治水に関する対応も、従来の基準を見直してもらいたい。
- ・ 今までに洪水の量が（降雨時雨量）多くて30～40ミリであったが、現在100ミリを超える量が降っている。水の当る堤防は弱いと思えるところが多く今回の被害のところ、特に曲りの水が当たる場所は特別の補強が必要であるとおもいます。
- ・ 今年の台風19号は日本各地に甚大な被害をもたらし、豪雨のために氾濫した河川が253もの数になるとのこと。地球温暖化が大きな原因と言われているが、まずは今後もこのような自然災害が多発してもおかしくないという前提で、対応・準備をしていかなければならない。そういう意味でも昨年の西日本豪雨への復旧工事は、今後への対応・準備という観点から先駆的なモデルとすることができる。

【内水対策】

- ・ 三篠川が上流で越水したことと、三篠川に流れ込む小さな川が氾濫した（内水氾濫）が原因の様でした。現在進めて頂いている三篠川の河道掘削等の工事によって、流れこむ小河川の氾濫も防げるのでしょうか？小河川は県の管理ではないかと思いますが、広島市と連携して取り組んで頂けると幸いです。

【ソフト対策】

- ・ ハザードマップや、どこまで水につかるかという地図を頂いたのですが、どこが自分の家でどこまでくるのか全くわからない。
- ・ ハザードマップで上三田地区の避難場所は遠くなっているため心配です。中三田小学校は遠く心配です。
- ・ 近くに山があるし、下に行くとか川があるし、頑丈な建物が近くにあるわけでもないし、小学校に避難するには道路が混む(遠い) 前回水害にあったし小学校の回りが危ない。どこに避難していいかわからない！！
- ・ 大雨時等は防災無線の内容が聞きとれない。何か放送しているなあと感じる程度。
- ・ 今回の水害は田だけであったがもう少しで宅地まで水が上がりそうだったが病人(足が不自由)をかかえているため自宅の2階へあがるのがやっとなった。県に言ってもとは思うが避難所に足の不自由な人用のベッドを早急に備えてもらいたい。

■利水に関する意見・要望

【全般】

- ・ 昨年の7・6 災害復旧工事で土手を築いてもらえる設計になっていますが、農水路の排水がうまくいくのか、大変疑問である。下手に向かっの排水口とし、本川の流れに引かれる様に農水路の設計を切に願う。
- ・ 河川に隣接している三田地区は農業用水路が多数あり大雨などで川からの土砂などが堆積し農業に支障をきたしている。

【堰】

- ・ 井堰をゴムフーセン式で改良しないでほしい。
- ・ 農業用の堰が妨げになっている場合が多いにあると思う。可動にして大雨の時には開放するとか他の取水方法はないか等
- ・ ”いぜ”があるために、昨年の災害の時、また2～3年前の災害の時、家の前の道は一面川となりました。雨が降り続けるとすぐ川の水かさが増えて、とても心配です。また家のうしろの小さな水路から水があふれていました。この水路は必要ないと思います。
いぜ→福田頭首工
- ・ 川角無蓮寺頭首工を撤去することはできませんか？

■環境に関する意見・要望

【全般】

- ・ 岩盤も歴史価値があり出来るだけ残してほしい。(川舟水運の航路)
- ・ 白木町三田の轟の瀬、舟運に関する跡を残してほしい。

【河川利用】

- ・ 地域住民が遊びの場として利用出来る川にして欲しい。(水辺での遊び、散策が出来、地域住民によって、この環境が維持、管理される様な 又 他地域より人々が集まれる様な川)
- ・ 休息・散策・遊びの場が出来る事を希望します。1年365日の内、300日以上は穏やかな川です。河川敷を整備し、車で降りられる道をつければ、広大なスペースに人を呼べると思えます。地域の高齢化対策としても、アイデアを募って、遊歩道・水辺で憩える場所・グラウ

ンドゴルフ場等々の整備をお願いします。

- ・ 行政と連携して河川公園的な遊歩道を整備して、地区住民と共に散策の出来る環境整備を指導して欲しい。
- ・ 河原で市民が遊べる・スポーツが出来る様にしてほしい。
- ・ 川土手が繋がっていてサイクリングできたら楽しい。
- ・ 白木町三田地区は散歩とかジョギングする場所が少ないので、牛田、白島のような川土手にしてほしい。
- ・ 散歩のできる遊歩道や、水に触れる機会が親子でもてたり出来ると、いいなと思う。

【動植物】

- ・ 整備をされるに当たって豊かな自然が蘇るような方法でしていただけたらと願っています。ただ頑強なものにするだけではなくて・・・よろしくお願いたします。
- ・ 昭和20年代頃の川は魚も多く泳ぎ、川の深さが現在より深く、川の色は澄んでいた。ほたるも沢山飛んでいた。
- ・ 昭和30年代の川は、水もとてもきれいでよく川で遊びました。水量もあり、魚、ウナギも多く楽しく遊びました。あの川がもどることは、ないのでしょうか。いつの日か、もどって欲しいものです。
- ・ 平成7年に当地に引越して来ました。その頃はまだ幼かった子供を川で遊ばせていましたが、どんどん川の水質が悪くなっていくように感じられました。安全を確保しながら自然の動植物の共存も考慮していただけると嬉しいです。
- ・ 治水も大切ですが、動植物が生息できる川 遊べる川も大切だと思う。
- ・ 最近魚が減った。蛍が舞う川に戻してほしい。
- ・ 三篠川にはゴロ石が沢山あり、かつ浅いため魚類(鮎、鯉、うなぎ、鮒、鮭)の生息に対して環境面でよくない。従って川底をきれいにして欲しい。

【景観】

- ・ 川の側の「なめら」岩盤や「轟の瀬」も大切にそのまま残して欲しい。
- ・ 洪水被害の防止は大切であるが、河川景観も残してほしい。
- ・ 河川工事は最小限に止めて、景観を主力にしてほしい。

■維持管理に関する意見・要望

【全般】

- ・ 河川堤防の草刈・清掃は各町内会におそらく社協から依頼があり、各戸からほぼ強制的にかり出されています。現在、各々町内会は高齢化が進み、あと10年くらいでこの作業は難しくなっていくことは目に見えています。この方式について、県としてどう対応できるか検討すべき時期にさしかかっていると思います。
- ・ 土手と河川敷を、年3回草刈し、刈草を運搬、撤去している。作業に必要な消耗品代、支給をお願い出来ればと思います。15年以上作業しています。場所は、三田、下海戸橋 廻り。
- ・ 昨年の災害で、その後、工事関係者の方々による 川の拡幅、川床の掘り下げなどを行ってもらい大変感謝しております。その川へ心ならずも ゴミを捨てる人 畑の草・家のまわりの草などを土と共に車で運んできて捨てる非常識極まる人々がいることに怒りを覚えます。

川はゴミ捨て場ではないのですから。

- ・ 狩留家より下は、行政が草刈等を行っているが、狩留家より上は、行政の手が、あまり入っていない様に感じる。河川の清掃等、上流になる程、行政からの感心が、薄いのではないかと思う。
- ・ 今回の災害で 日頃の河川の手入れの必要性を強く感じた次第です。これから高齢化に向い、維持管理などは、やはり行政主導でお願いしたいです。

【堆積土砂撤去】

- ・ 河川の川底の土砂堆積が多い。
- ・ 川の中の土砂(石)等を取り除き氾濫しないようにしてほしい。
- ・ 川底にたい積した土砂を定期的にとり除いてほしい。それを法律で定めて頂きたい。
- ・ 川に土砂がたまり 中洲ができたり 木がはえたりすると、先日の様な被害が多くなると思うので、早めに取りのぞいて欲しいと思います。
- ・ 川底に土砂堆積し続け、川の水位上昇になっているのが一番心配している。
- ・ 河川内に堆積した土砂の早期除去をして、水の流れを確保して下さい。又、伐採をお願いします。
- ・ 何年かで堆積した土砂などを川底から掘削して欲しい。たまった土砂から、すすきや雑木などがはえて、景観的にもよくないので。
- ・ 以前から溜まっていた三篠川の土砂について、八木の水害後、地域住民が行政に三篠川の土砂撤去の要望を出したところ、担当の方に全く取り合ってもらえなかった、とのこと。結果、平成30年豪雨災害での被害が大きくなった、と思わざるを得ません。どうかそこに暮らしている地域住民の声に耳を傾けてください。よろしく申し上げます。

【樹木伐採】

- ・ 川は広いけど中央は草、木が生えていて洪水が始まっても水の流れはゆるやかになり アッ！と思う間に足首まで流れて来ました。激流ではなかったので、逃げる事が出来た。中ほどある土、草、木を取り除く事が必要だと思った。
- ・ 川幅を広くしただけでは、中洲が出来て樹木が繁り、水量が多くなった時の支障となっているのではないのでしょうか。

■その他

【全般】

- ・ 行政(国、県、市)の管轄違いで、住民の要望が通じ難い。(窓口一本化)
(例)土砂崩壊の恐れがある川で、崩壊した場合 ダム化し、田、畑、家屋が浸水すると考えられるが、話しが通じ難い。

【土砂対策】

- ・ 今回のアンケートは河川についてですが、土砂災害等も調査下さい。今回の災害で土砂災害を経験しています。山からの土砂崩れ等が心配です。部落の一部は補修されましたが(災害の大きかった箇所)他の沢も何時越えても不思議ではありません部署が違うかも知れませんが土石流(災害)を身近に感じています。
- ・ 当地区には、土砂災害特別警戒区域に指定された小河川(榎木谷川白木町三田鳥井原集落)

があり、平成30年の7月に発生した豪雨で大洪水となり、上流は不明ですが、居住する近くの崖崩れがあり、崩落すれば谷が埋まり、水があふれ出て、住居(数十軒)に浸水する恐れがある為、早急に対処していただきたいと思っています。

- ・ 山側に住んでいる為、砂防ダムを作ってほしい。

【橋梁】

- ・ 狭い橋が多く、車が安全に離合出来る橋を各地域に設置してほしい。
- ・ 志和口駅より県道37号につながる柏木橋が老朽化している。交通のかなめの橋でもある為、早急な整備を計画して欲しい。
- ・ H30で流れた橋を早く直してほしい。
- ・ 古い橋が多い。小さい橋が多い。道路整備して幅の広い橋がほしい。
- ・ 河川の復旧工事を施行する場合は、地域住民の意見や希望を参考にしていきたい。例えば流失した轟橋の再建の場合、同じ場所に架けてもこれまで何回か流失しており、将来同じことが発生することが予測されますのでもう少しだけ上流がよいのではないかと考えます。
- ・ 橋の老朽化が、進んでいるものもあると思うので、検査をして対処してほしい。